

循環バス「ふじ丸」の運行を開始します！



10月28日から（予定）



10月28日（予定）から、市は、新たに循環バス「ふじ丸」の試験運行を開始します。このバスは、新富士駅と富士駅、バスターミナル駅の吉原中央駅や中心市街地を30分おきに循環します。岳南鉄道や、今まで路線バスが通っていなかった米の宮周辺にも乗り入れ、朝晩も運行します（朝6時半過ぎ～夜8時過ぎ）。

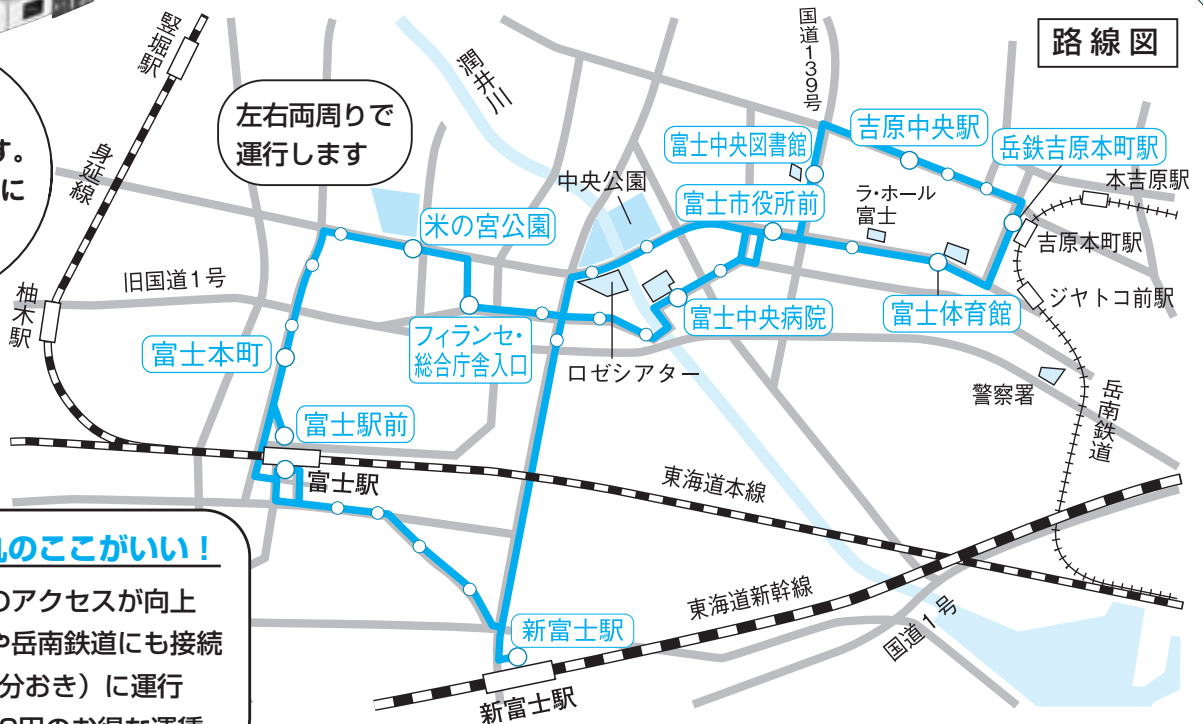
これまで、通常の路線バスのほか、循環バス「ひまわり」が運行されていますが、今回「ふじ丸」が加わることで、公共交通がさらに便利になります。

買い物や通勤などの際、皆さんの足として、どうぞお気軽にご利用ください。
※運行内容について詳しくは、全世帯に配布するチラシをごらんください。

初めまして、「ふじ丸」です。皆さんのために走ります！

左右両周りで運行します

路線図



ふじ丸のここがいい！

- ① 新富士駅へのアクセスが向上
- ② 米の宮周辺や岳南鉄道にも接続
- ③ 高頻度（30分おき）に運行
- ④ 最大でも300円のお得な運賃

問い合わせ 都市計画課 ☎55-2904
FAX 53-2773



「ふじ丸」は、最大で1年間という期限を設けての試験運行です。本格的な運行につなげるためにも、皆さんの積極的なご利用をお願いします。

※広報ふじ毎月20日号に掲載（計4回）。

「悪循環」が存在しているのです。このまま続けば、将来、バスは本当になくなってしまいかも知れません。そんなとき、車の運転ができない人や子どもたちはどうすればよいのでしょうか？

つまり、「バスが不便なのはお客さんが乗らないからで、お客さんが乗らないのはバスが不便だから」という、ぐるぐる回る

でも、「バスが不便」な最大の理由は「お客さんが少ないから」なのです。例えば、お客さんが1日に10人ほどしか乗らないバス停に、1時間に5本も10本もバスを走らせることはできませんよ。

言うまでもなく、「バスに乗るお客さんが少ない」のは「バスが不便だから」です。でも、「バスが不便」な最大の理由は「お客さんが少ないから」なのです。例えば、お客さんが1日に10人ほどしか乗らないバス停に、1時間に5本も10本もバスを走らせることはできませんよ。

「ふじ丸」は、最大で1年間という期限を設けての試験運行です。本格的な運行につなげるためにも、皆さんの積極的なご利用をお願いします。



東京工業大学 教授 藤井 聡 さん

新連載
かこいクルマ
の使い方を考える

第1回

